

国連の潘基文事務総長「写真」はこのほど、産経新聞など世界の主要メディアに寄稿し、「暴力的過激主義を阻止するために団結しよう」と呼びかけた。

潘基文・国連事務総長が寄稿



暴力的過激主義は、国連憲章を直接攻撃するものであり、国際的な平和と安全に対する重大な脅威だ。ダーイシュ、イスラム教スンニ派過激組織「イスラム国」(IS)、ボコ・ハラムやその他のテロリスト集団は、若い女性を堂々と誘拐し、女性の権利を組織ぐるみで否定し、文化施設を破壊し、そして宗教の平和的価値観を歪曲し、世界中の何千もの罪のない人々を容赦なく殺害している。

これらのグループは単純化された呼びかけや誘惑の言葉に簡単にだまされやすい外国人テロ戦闘員らを引き付けている。暴力的過激主義の脅威は、いずれか一つの宗教や国籍、民族に限定されない。今日、全世界での犠牲者の大半はイスラム教徒だ。

この課題に取り組むには一体化した対応が求められ、問題を拡大させずに解決する方法で行動しなくてはならない。長年の経験から、近視眼的な政策、指導者の失敗、高圧的な取り組み、治安対策のみへの傾注、徹底した人権無視が、たびたび状況を悪化させてきたことが証明されている。

テロリスト集団は、暴力的行為を引き起こすだけでなく、私たちから敵しい反応を引き出そうとしていることを決して忘れてはならない。私たちに必要なのは冷静な頭と常識だ。決して恐怖に支配されてはならず、恐怖を悪用しようとする者たちの挑発に乗ってはならない。暴力的過激主義に対抗することが、逆効果を生んではならない。

8面へ続く

3面から続く

今月、私は国連総会に、この脅威の原動力となるものに対処するため実際的で包括的な取り組みである「暴力的過激主義防止の行動計画」を提示した。テロ行為を助長し得る暴力的過激主義に焦点を当てている。

行動計画は、それぞれが連関している5つのポイントに基づき、地球規模、地域、国家レベルで70項目以上の共同行動を提案している。

▽1・予防を最優先に
国際社会は、暴力的過激主義の脅威を合法的な手段を使って防ぐあらゆる権利を持つが、長期的に問題を解決しようというのであれば、私たちは暴力的過激主義の種々の原因に対処するよう特段の注意を払わなければならない。

暴力的過激主義への道は一つではない。しかし、私たちは、人権が侵害されたり、政治的な自由が萎縮したり、多様な受け入れへの願望が無視されたり、あまりの多くの人々、特に若者が人生の展望や生きる意味を見失ったときに、暴力的過激主義

潘基文氏寄稿

「新たなグローバル・パートナーシップ構築こう」

が蔓延することを知っている。私たちがシリアやリビアなどで見てきたように、暴力的過激主義は、収拾されず長期化している紛争を一層、解決困難にしている。

また知っている。それは良い統治、法の支配、政治参加、質の高い教育と生産的で働きがいのある人間らしい仕事、人権の十分な尊重だ。私たちは、若者に手をさしのべる特別な努力をし、彼らにピースビル

き、それらに対処するよう行動することを引き続き求めていく。

▽3・過激主義の防止と人権促進は密接に関連する
国家の対テロ戦略は、適正手続きの基本的要素や法の支配の尊重に欠

権や人道的活動家の間に立ちほだかる国家、地域、国連も含めた地球規模のレベルでの縦割り主義を廃止しなければならない。

行動計画は、「すべてのものに通用する」解決策はないこともまた認

ダー(平和構築人材)としての将来性があることを認識しなければならぬ。

けることが、あまりにも多くなってきている。

テロ行為や暴力的過激主義を広範に定義することはしばしば、反体制派や市民社会団体、人権擁護者の正当な行動を犯罪として禁じるために利用されている。各国政府は、自らに批判的な者を攻撃したり、沈黙させたりする口実として見境のない定義を用いるべきではない。

識している。宗教指導者、女性の指導者、芸術や音楽、スポーツ分野での若者グループの指導者、そしてメディアや民間部門といった社会全体を参加させなければならない。

▽2・信念を持った指導者と効果的な制度
有害なイデオロギーは、何も無い状態からは生まれぬ。抑圧や腐敗、不正が憎しみを生む温床だ。過激主義者たちは、疎外感を助長するのたげている。

繰り返すが、暴力的過激主義者たちは、そうした過剰反応を意図的にあおろうとしている。私たちはそのわなにはまってはならない。

行動計画は「政府ぐるみ」の取り組みを提案している。私たちは平和と安全、持続可能な開発、そして人

行動計画はとりわけ、複雑極まりないこの災いのもとに取り組みするために、一致して行動を起こすよう緊急に求めている。

暴力的過激主義を阻止するため、新たなグローバル・パートナーシップを築くことを共に誓おうではないか。

これが、私が指導者たちに、十分な説明責任を伴う包括的な制度を構築しよう、一層努力することを求めてきた理由である。私は、指導者たちに、自国民の不平を注意深く聞

き、それらに対処するよう行動することを引き続き求めていく。

行動計画は「政府ぐるみ」の取り組みを提案している。私たちは平和と安全、持続可能な開発、そして人